

神奈川芸術プレス Vol.105

March, 2012

CREATOR'S  
VOICE

飯森範親

3

ARTS  
PRES

KANAGAWA



CREATOR'S VOICE 124 指揮者

飯森範親

いまこそ伝えたい「生の音楽が持つ力」  
「クラシックな休日を♪in音楽堂」に出演

神奈川県立音楽堂 春のラインナップ  
横浜・川崎エリアに注目!  
かながわアートホール開館20周年

# 飯森範親

Norichika Iimori 指揮者

## いまこそ伝えたい「生の音楽が持つ力」

### 「クラシックな休日をも ♪ in 音楽堂」に出演

飯森範親指揮東京交響楽団(東響)が、神奈川県立音楽堂の

「クラシックな休日をも ♪ in 音楽堂」のシリーズに、初めて登場する。

飯森×東響はすでに音楽堂で、ベートーヴェンの交響曲全曲演奏会「あッ! ベートーヴェン。」を行い、話題を呼んだコンビ。今回もオール・ベートーヴェン・プログラムが期待される。

東日本大震災から1年。

正指揮者を務める東京交響楽団や、音楽監督を務める山形交響楽団の活動も含めて、

「いま音楽家として思うこと」について、キャスターの山田美也子氏を相手に語ってもらった。

#### 3.11で180度変わった価値観

**山田** | 山形交響楽団(山響)とのお付き合いはどれくらいになりますか。

**飯森** | 音楽監督になって5年目ですが、常任指揮者は2004年からですから8年目になりますね。

**山田** | 昨年の東日本大震災で、東北のオーケストラとして大変なご経験をなさったのではと。

**飯森** | 山形県は幸いにして地震・津波による直接的な被害は少なかったのですが、被災者支援に力を入れ、福島、宮城、岩手などから1万3千人を超える被災者の方々を受け入れていました。山響自体は、停電の影響で交通機関がストップしたり、電力会社がスポンサーについていたコンサートがすべてキャンセルになったりと、深刻

な影響を受けましたが。そういう状況で、3月27日に予定されていた「オーケストラの日」のコンサートも、自粛ムードで開催を危ぶむ声が多かったのですが、「今だからこそやりましょう」と決断して、決行することにしたんです。そして、山形市近郊に避難されている被災者の方々をご招待する、というコンセプトのコンサートにしました。

終演後、オーケストラ・メンバーが義援金箱を持ってロビーに立っていると、山形の地元の方々だけでなく、当の被災者の方々がお金を箱に入れてくださるんです。そして「生活は大変だけれど、今日は本当に来てよかった」「音楽に癒された」「頑張る力をもらった」などと、僕や楽員たちに声をかけてくださった。それを聞いて、こんな大惨事の後でも、生の音楽は、人々の心を癒

し、活力になることができるのだ、と実感しました。

**山田** | 胸が熱くなるお話ですね。震災から約2週間後といえば、まだ余震もあって、音楽よりもまず身の安全を、という時期だったと思いますが、それだからこそその音楽の力だったのでしょうか。

**飯森** | 精神的に救われたとっていただけたのだと思います。その後、文化庁による東北6県の芸術・文化事業への支援が発表されて、それを決断してくれた国に感謝しました。

山響については、山形県の吉村知事をはじめ、経済、政治などさまざまなジャンルの方々や多くの県民の方々に、ようやく「自分たちに必要だ」と思っただけの存在になってきたと感じています。僕は、オーケストラというものは、愛好家だけでなく、できるかぎりたくさんの人たちに必要とされなければ存在価値がないと思っているんです。ずっとみなさんに「心の糧」と思っただけのように努力してきましたが、それがようやく実を結びはじめたと感じています。

**山田** | 飯森さんは一見“プリンス風”でいらっしゃるのですが、いまのお話で、こんなに骨太の方だったのかと……。

**飯森** | え?!(苦笑) ひとつ言えるのは、僕の価値観は、3.11を境に180度変わった、ということです。これまでと同じことが通用しなくなった社会のさまざまな変化をいたるところで見て、それに対して「音楽家として何



ができるか」を、震災以来ずっと考えてきました。この危機的状況にあって、自分の「人としての価値」とは何なのか、改めて問い直した方も多かったのではないかと思います。

僕の場合は特に、東京交響楽団のホームベースであるミュゼ川崎コンサートホールが、天井が落下して、2013年4月の再開までコンサートができなくなるという危機に直面したことも大きかったと思います。幸いにして川崎では命が失われることはなく、逆に命さえあれば、どのような困難な状況でも頑張ることができるのだ、と感じました。

#### ベートーヴェンの新しい魅力を伝えたい

**山田** | 困難な時期も心をなごませてくれた桜の季節が今年もやってきます。東京交響楽団と出演される「クラシックな休日」を♪in音楽堂は、春らしいエネルギーに満ちたベートーヴェン・プログラムが楽しみです。

**飯森** | ベートーヴェンが30代のときの作品でプログラムを組みました。ベートーヴェンが、だんだん耳が聞こえなくなってきて、まだそれを自分で受け入れることができずにいた——その葛藤のエネルギーを作曲にぶつけていった時期の作品です。

ベートーヴェンといえば、今回全曲を演奏する「運命」や、「田園」「第九」といったシンフォニーが有名ですが、ソロ曲や室内楽曲、協奏曲にも魅力的な作品をたくさん残しているんですね。今回のコンサートでも、前半にヴァイオリン・ソナタやヴァイオリン協奏曲、ピアノ協奏曲を演奏しますが、このような室内楽や、オーケストラとソロ楽器のコラボレーションを聴いていただくことで、「シンフォニー作家・ベートーヴェン」とはま

た違う一面を発見していただけたらいいなと思います。そしてベートーヴェンが、これらの作品を書きながら、いかにシンフォニーを生み出すモチベーションを高めていったのか、感じていただけるのではないかと思います。

**山田** | 音楽堂のこのシリーズは、クラシック音楽に詳しくない方にもリラックスして楽しんでいただけるように、というコンセプトがあると伺いました。最近では、クラシックのコンサートにいらっしゃるのは、音楽愛好家の方々からデートのカップル、お子さんの情操教育のためにという方など、さまざまですね。

**飯森** | コン서트にいらっしゃるのは、どんなきっかけでもいいと思うんですね。大切なのは、「音楽家が門を閉ざしてはいけない」ということです。一般の方たちが「クラシックのコンサートに行ってみよう」と思われたとき、その門を閉ざしているのは、案外、提供する側であることも無きにしもあらずで、われわれがそれに気づかなければいけません。そして「クラシックのク」の字もわからない」という人に対して、こちらから歩み寄っていくことも必要だと思います。そうしたアプローチで、クラシック音楽の愛好層が厚くなり、年齢の幅も広がっていくと思うのです。



飯森範親(指揮者)  
Norichika Iimori

桐朋学園大学指揮科卒業。

ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。2001年、ドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。

国内では1994年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、現在は正指揮者。2003年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビュー。06年度芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞、07年より山形交響楽団音楽監督に就任し、そのエネルギー溢れる活動は高い評価を受けている。

オフィシャル・ホームページ

[www.iimori-norichika.com](http://www.iimori-norichika.com)

構成 荒井恵理子  
写真 大野純一

聞き手

山田美也子(文化キャスター・エッセイスト)

## クラシックな休日を♪in音楽堂

4月29日(日・祝)15:00開演

神奈川県立音楽堂

指揮:飯森範親

管弦楽:東京交響楽団

ピアノ:田村響

ヴァイオリン:松田理奈

曲目:

ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」より第1楽章

ヴァイオリン協奏曲ニ長調より第3楽章

ピアノ協奏曲第5番「皇帝」より第1楽章

交響曲第5番「運命」全曲

チケット料金:

一般4,500円、

学生(24歳以下)2,000円、

特別ペア券8,000円(売切)

インターネット予約(24時間)

**URL** <http://www.kanagawa-ongakudo.com/>

☎045-662-8866

(チケットかながわ:10時~18時)



**COLUMN**  
今月の小コラム

## 飯森範親さんにQ&A

——鎌倉のご出身、葉山でお育ちになったそうですね。

横浜で行動されるようになったのは、何歳くらいからですか。

高校時代ですね。追浜高校だったので、県立音楽堂には、京浜急行で日ノ出町駅に出て、そこから歩いて行きました。和声と作曲の基礎を教えていただいた近藤譲先生のコンサートや、海外アーティストのリサイタルをよく聴きに行きましたね。

葉山中学では吹奏楽部でクラリネットを吹いていて、音楽堂の舞台上で演奏したこともあるんですよ。かなり緊張

していたのですが、客席に母の顔をみつけて、ちょっとほっとしたのを覚えています。その母も10年ほど前、若くして亡くなりました。音楽堂にはよく一緒に行きましたから、母との思い出の場所でもあります。

——湘南ボーイといえばマリンスポーツでしょうか？

大学の時はヨットをやっていました。釣りも好きです。家にあった大きなゴムボートを出して、友人と一緒に森戸海岸の沖で釣っていたら、危うく遭難しかけて、漁船に引張ってもらってようやく帰還したという失敗談もあります。

# 坂の上の“木のホール”へ音楽を聴きに 神奈川県立音楽堂 春のラインナップ



ル・ポエム・アルモニーク

©Guy Vivien

春は陽気に誘われ、外出したくなる季節。  
アウトドアを志向しがちだけれど、  
演奏会へ出かけるのも楽しい。  
県立音楽堂では、4月にオーケストラ、  
5月に古楽アンサンブル、6月にヴァイオリンのソロ、  
チェロとピアノのデュオと  
どれを選べばいいのか迷ってしまう、  
バラエティに富んだ魅力的な公演を行う。  
各公演、聴きどころをご紹介しよう。

## クラシックな休日を♪in音楽堂

ゴールデンウィークのはじめ、4月29日には巻頭インタビューでもご紹介した指揮者・飯森範親によるリラックスして楽しめるコンサートがある。ヴァイオリン協奏曲(第3楽章)、ピアノ協奏曲第5番「皇帝」(第1楽章)、交響曲第5番「運命」ほか、オール・ベートーヴェンのプログラムが組まれている。楽しくベートーヴェンの音楽に接したい方におすすめだ。

## 音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ第8弾

### ル・ポエム・アルモニーク再登場

2009年以来、再登場となるフランスの古楽アンサンブル、ル・ポエム・アルモニーク。今回は「ヴェネツィア～謝肉祭(カーニバル)の街のざわめき」と題し、モンテヴェルディをはじめとするイタリア・バロックの美しい作品を演奏する。古楽の演奏団体の中でも抜群の人気を誇る彼らだが、演奏スタイルがその理由のひとつかもしれない。まるで貴族のサロンに招かれたかのような空間がステージ上に作られ、ろうそくを模した幻想的な照明のもと、歌手たちは歌と語りの中のような歌唱をジェスチャーを交えて紡ぎだす。それは大掛かりな舞台装置やピカピカに明るい照明や豪華な衣裳があるわけではないのに、とても豊かで生き生きとした空間になっている。知らぬ間に豊富なバロック音楽の世界にぐいぐいと引き込まれてしまう不思議な感覚。時空を超えバロック時代の人たちが楽しんだ演奏スタイルを経験できるのがうれしい。

今回のプログラムは08年サンフランシスコでの初演以来、ヨーロッパだけでなく中東でも音楽祭などで何度も上演されている。演奏の機会がめったにない作品を上演することからマニアックなファンも駆けつけることと思うが、字幕も付くことだし、今最もクールで旬な古楽アンサンブルをハイ・センスな方たちにぜひ楽しんでいただきたい。

## 前橋汀子、演奏活動50周年記念のリサイタル

ヴァイオリニスト、前橋汀子が横浜港からの船旅で旧ソ連の国立レニングラード音楽院(現サンクトペテルブルク音楽院)に日本人として初めて留学して、今年で50年になるという。12年は前橋にとって演奏活動50周年という、

## 県立音楽堂 春のラインナップ

### クラシックな休日を♪in音楽堂

4月29日(日・祝) 15:00開演

全席指定 一般4,500円 ほか(学生あり)

指揮:飯森範親 管弦楽:東京交響楽団

ピアノ:田村響 ヴァイオリン:松田理奈

曲目:ベートーヴェン/ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」より第1楽章、ヴァイオリン協奏曲より第3楽章、ピアノ協奏曲第5番「皇帝」より第1楽章、交響曲第5番「運命」

### 音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ第8弾

ル・ポエム・アルモニーク ヴェネツィア～謝肉祭(カーニバル)の街のざわめき

5月26日(土) 15:00開演

全席指定 一般5,000円 ほか(シルバー、学生あり)

出演:ル・ポエム・アルモニーク(フランス・バロック) 音楽監督:ヴァンサン・デュメストル

曲目:モンテヴェルディ/ニフの哀歌、フェラーリ/愛を知らぬ者は ほか

### 前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル 演奏活動50周年コンサート

6月3日(日) 14:00開演

全席指定 一般4,000円 ほか

(学生、横浜みなとみらいホール公演(5月20日)セット券あり)

曲目:ベートーヴェン/ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」、J.S.バッハ/無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番、クライスラー/愛の喜び、マスネ/タイスの瞑想曲、サン＝サーンス/序奏とロンド・カプリチオーソ、ドヴォルザーク/わが母の教え給いし歌、ファリャ/スペイン舞曲 ほか



前橋汀子 ©篠山紀信

### 音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ第9弾

マリオ・ブルネロ(チェロ)&ファジル・サイ(ピアノ)デュオ・コンサート

6月29日(金) 19:00開演

全席指定 一般5,000円 ほか(シルバー、学生あり)

曲目:シューベルト/アルペジオーネ・ソナタ、ファジル・サイ/チェロとピアノのための新作、フランク/チェロ・ソナタ、ドビュッシー/チェロ・ソナタ



マリオ・ブルネロ



ファジル・サイ

### ■チケット

チケットかながわ ☎045-662-8866(10時～18時)

インターネット予約 [URL http://www.kanagawa-ongakudo.com/](http://www.kanagawa-ongakudo.com/)

大切な節目の年にあたるわけだ。冷戦当時、共産主義のソ連へ少女が一人で留学するのは想像を超える困難があったに違いない。

5月20日の横浜みなとみらいホールでのコンチェルト演奏会に続けて、6月3日、記念リサイタルが開かれる。音楽堂で演奏するのは、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ「春」やバッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番」のほか、ドヴォルザークの「わが母の教え給いし歌」、クライスラーの「愛の喜び」、ファリャの「スペイン舞曲」、マスネの「タイスの瞑想曲」等、だれもが知っている有名な小品。大変なキャリアを持つ一流ヴァイオリニストがこういう親しみやすい作品を演奏してくれるのはうれしいかぎり。大御所とか大ベテランの演奏だからとか気負うことなく、メロディを知っているクラシックの作品をこの上なく美しい演奏で楽しめる—これこそ演奏会で得られる素晴らしい芸術体験というもの。半世紀のあいだ活動を続けてきた凛とした前橋の、磨き抜かれた演奏を楽しみたい。



前橋汀子、ソ連に旅立つ船上

#### 音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ第9弾 マリオ・ブルネロとファジル・サイが登場!

6月29日にヴィルトゥオーゾ・シリーズとしてチェロのマリオ・ブルネロとピアノのファジル・サイのデュオ・コンサートが行われる。ブルネロとサイ! 二人は昨年よりデュオを組みワールド・ツアーをスタート、いよいよ日本に登場というわけだ。

イタリア出身のチェリスト、マリオ・ブルネロはトレッキングが趣味。07年にチェロを抱え、富士山の頂上でバッハの無伴奏チェロ・ソナタを弾いたことがある。一方ピアニスト、ファジル・サイはトルコ出身。日本では「奇才! 天才! ファジル・サイ」のキャッチコピーでデビューし、その強烈な個性で一世を風靡した。この二人のデュオというとなんだかキワモノっぽく思われてしまうかもしれないが、実際は全く違う。そもそも二人とも非常にまっとうで素晴らしい演奏家、その上でユニークな個性を放っているのだ。クラシック音楽の懐の深さに圧倒される演奏が期待できそう。

ブルネロの演奏はオープンマインドなおおらかな音で満ちているけれども、そこには深い魂の音が反映されており感性豊か。セクシーでもある。一方サイは、一見自由気ままなようだが実は配慮の行き届いた音を聴かせ、知性と生命力にあふれたライブ感覚が魅力。キャリアの早い時期から作曲も手がけその評価も高い。今回の公演にもサイの新作が披露される。

たしかに一筋縄ではいかないデュオ、でも豪胆さと繊細さを併せ持つ二人は、心をふるわす、他では絶対に味わえない演奏を聴かせてくれるに違いない。

(文 結城美穂子)

県立音楽堂で5月26日に行われる「ル・ポエム・アルモニク」公演のテーマは、黄金時代のヴェネツィアです。物語は、ほの暗い明け方、これからカーニバルが始まろうとするヴェネツィアの街頭で幕を開けます。

ヴェネツィアのカーニバルの起源は、13世紀以前にさかのぼると言われています。カーニバルといえば仮面が有名ですが、当時仮面は、顔を隠すことで、地位や身分を超えて人々が親しく交流するための重要な役割を担っていました。

ヴェネツィアのカーニバルは毎年、教会暦に従って、四旬節に入る前日(懺悔の火曜日)まで1週間半にわたって開催されます(2012年は2月11日～21日)。「四旬節」とは、40日間にわたる復活祭前の準備期間のことで、その間、贅沢な食事や飲酒を断つ習慣があったため、その前に羽目をはずして楽しみたいという人々の思いが、カーニバルに結実したのでしょう。

17世紀には、カーニバルはヴェネツィア観光の代名詞として知られるようになり、ヨーロッパ各地から裕福な観光客がやってくるようになりました。現在のように世界的な注目を集めるイベントになったのは、1970年代にヴェネツィアの歴史・文化を復興させる試みの一環として、イタリア政府によって再開されてからです。現在では毎年約300万人もの観光客がヴェネツィアを訪れ、カーニバルを楽しんでいます。



ヴェネツィア・カーニバルのポスター  
(エッチング、1758年)

Photo by L.P.A./Uniphoto Press

## チェルフィッチュ新作公演「現在地」

KAAT神奈川芸術劇場の幕開けを飾った「ツウガメのソニックライフ」、昨年末に上演した代表作の「三月の5日間」に続き、チェルフィッチュは再びKAATを拠点に新作「現在地」を上演します。

「現在地」は変化をめぐる架空の物語です。 SFみたいな。 岡田利規(作・演出)

現代日本の若者を先鋭的に表現し、ゼロ年代の代表として海外でも高く評価される演劇カンパニー「チェルフィッチュ」。昨年1月の開館以来KAATは、チェルフィッチュとの共同制作などを通じ、同時代性のある作品の創造を目指しています。2年目を迎える2012年。常に演劇界の新しい地平を切り開いてきたカンパニーが今回描くのは変化をめぐる、私たちの“現在”。初の女性だけのキャストで描く本作で、チェルフィッチュはどんな新境地を見せてくれるのでしょうか。ぜひご期待ください。



### チェルフィッチュ「現在地」

4月20日(金)～30日(月・振休)

KAAT神奈川芸術劇場(大スタジオ)

作・演出:岡田利規

出演:山崎ルキノ、佐々木幸子、伊東沙保、南波圭、安藤真理、青柳いづみ、上村梓

全席自由(入場整理番号付) 前売3,500円 当日4,000円

※U24チケット、高校生以下割引、シルバー割引あり

(詳細はHPかお問合せ)

チケットかながわ ☎045-662-8866(10:00～18:00)

インターネット予約 URL <http://www.kaat.jp/>

### 関連ワークショップ情報

岡田利規・演劇ワークショップ

4/7(土)・8(日) 13:30～18:30

「現在地」公開リハーサル

4/13(金) 19:00～(入場無料・要入場整理券)

会場:グリーンホール相模大野(相模原市)

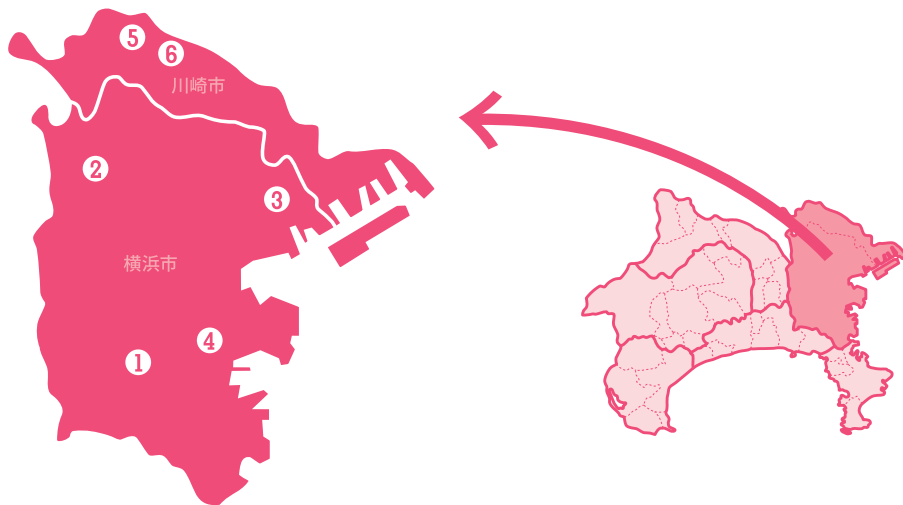
お問合せ:(公財)相模原市民文化財団

☎042-749-2205

# 横浜・川崎エリアに注目!

劇場、コンサートホール、美術館が集中するエリア。桜の名所や緑あふれる公園も豊富です。アート散策にぴったりの季節を満喫ください。

横浜・川崎エリア



日本桜名所100選にも選ばれた、県立三ツ池公園(横浜市鶴見区)  
写真提供:県立三ツ池公園

## 1 横浜市 栄区民文化センター リリス

JR京浜東北線、根岸線・本郷台駅から徒歩3分。  
4月13日(金)14:00 午後の音楽会第22回〜ジャパネスク〜  
全席自由500円 5月26日(土)14:00 スーパー・チェロ・  
アンサンブル・トウキョウ〜12人の凄腕チェリストたち〜  
全席指定 一般5,800円(リリス券4,800円) ※前売りにて  
チケット完売の場合は、当日券の販売は行いません。  
お問合せ:☎045-896-2000

## 2 フィリアホール

東急田園都市線・青葉台駅から徒歩3分の音響特性を備えた  
ホール。4月21日(土)18:00 土曜ソフレシリーズ《女神との出  
逢い》第223回「高橋薫子&中鉢聡ソプラノ&テノール・デュオ」  
S席4,500円、A席3,500円 5月22日(火)11:30ウィークデー  
コンサートシリーズ2012《らん・らん・ランチにいい音楽》  
第22回「平野花子ハープ」全席指定1,500円(休憩なし1時  
間の公演) お問合せ:☎045-982-9999

## 3 横浜市 鶴見区民文化センター サルビアホール

548席と100席の音楽ホールがある。  
4月11日(水)15:00、19:00 ARTIST+100〜アコーディオン  
デュオmomo椿\* 全席自由 一般700円  
4月16日(月)・17日(火)、5月17日(木)・18日(金) 各日10:00  
〜21:00 わたしはピアニスト(1枠1時間1,800円要事前申込)  
5月9日(水)14:00 さるびあ落語 全席自由 一般700円  
お問合せ:☎045-511-5711

## 4 港南区民文化センター ひまわりの郷

上大岡駅ビルの屋上広場にあるホール。4月8日(日)14:00  
ひまわりの郷コンサートシリーズ〜クーベリック・トリオ 全席  
指定5,000円(シリーズ3公演セットで10,000円) 4月14日  
(土)14:00 ウェルカムキッズVol.1 アフリカの太鼓で、歌っ  
て踊ろう! 全席指定500円(2歳以上有料) 5月19日(土)  
10:00、14:30 オペラ映画「コシ・ファン・トゥッテ」全席自由  
前売2,200円、当日2,500円 お問合せ:☎045-848-0800

## 5 川崎・しんゆり芸術祭 2012 (アルテリッカしんゆり)

小田急線・新百合ヶ丘駅周辺の複数のホールを会場に、2009年  
からゴールデンウィークに開催されている芸術祭。今年は、4月27  
日(金)〜5月6日(日)の期間、スターダンサーズ・バレエ団「シンデ  
レラ」(4/27、28)や神奈川フィルメンバーによる「室内楽の午後」  
(4/30)、飯森範親/東京交響楽団(5/3)など多彩なプログラム  
が行われる。公式HP: <http://www.artericca-shinyuri.com/>  
お問合せ:☎044-952-5024

## 6 川崎市 岡本太郎美術館

常設展「生誕100年、あっぱれ太郎〜岡本太郎のパブリック  
アート」展および企画展「第15回岡本太郎現代芸術賞(TARO  
賞)」展を開催中(〜4月8日(日)まで。その後、4月27日(金)まで  
工事による休館が予定されている)。9:30〜17:00(入館は  
16:30まで)月曜休館。観覧料(企画展&常設展)一般600円、  
高校大学生・65歳以上400円、中学生以下無料  
お問合せ:☎044-900-9898

\*事前に各施設にお問合せのうえ、お出かけください。

### 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 演奏会案内

**第280回定期演奏会** 4月20日(金)19:00開演 横浜みなとみらいホール  
指揮:金聖響 アルト:竹本節子 テノール:佐野成宏  
マーラー/交響曲第10番第1楽章「アダージョ」、交響曲「大地の歌」  
**第281回定期演奏会** 5月25日(金)19:00開演 横浜みなとみらいホール  
指揮:現田茂夫 ピアノ:後藤正孝  
リスト/交響詩「前奏曲」、ピアノ協奏曲第1番、  
ワーグナー/楽劇「ニーベルングの指環」管弦楽曲抜粋  
S6,000円 A4,500円 B3,000円 学生(B席)1,000円  
※シニア(70歳以上)は各席種2割引  
お問合せ:神奈川フィル・チケットサービス ☎045-226-5107(平日10:00〜18:00)  
<http://www.kanaphil.com/> ※未就学児のご入場はご遠慮ください。



現田茂夫  
©K.Miura

### 県立神奈川近代文学館 企画案内

#### 茂吉再生 一生誕130年 斎藤茂吉展一

斎藤茂吉(1882〜1953)の生誕130年の記念すべき年に開催する本展では、  
幾多の辛苦を克服し、大きく再生を果たした茂吉の生涯と、歌の数々を展覧いたします。  
その生涯を支えた「困難を越える歌の力」は今日の日本人の共感を得るものと確信します。

4月28日(土)〜6月10日(日) ※月曜休館 4月30日は開館  
一般600円、65歳以上・20歳未満及び学生300円、  
高校生100円、中学生以下は無料  
県立神奈川近代文学館 第2・3展示室  
〒231-0862 横浜市中区山手町110  
☎045-622-6666 <http://www.kanabun.or.jp/>



斎藤茂吉 撮影:佐々木 勇

# かながわアートホール開館20周年

1992年4月、緑あふれる横浜・県立保土ヶ谷公園の敷地に「かながわアートホール」は開館しました。神奈川フィルハーモニー管弦楽団の練習会場としても使用されているホールや、音楽・ダンスなどの練習に適した5つのスタジオを備えた芸術文化施設です。



神奈川フィルのリハーサルが見られる見学ギャラリー\*や音楽に関する本・CD・DVDが閲覧・視聴できる音楽情報コーナーもあります。周辺は桜の名所としても有名です。お花見の散歩がてら、ちょっと足を延ばしてみたいかが？

\*見学可能日はホームページ等で事前にご確認ください。



## 1992年、オープン当時の様子(写真右)

開館式典では当時の県知事などによりテープカットが行われました。

開館記念コンサートでは、首席指揮者だった佐藤功太郎さん指揮による神奈川フィルと伊藤恵さんのピアノで、モーツァルトのピアノ協奏曲第23番などが演奏されました。



## 建物の特徴

円弧を描いた屋根と前庭につながるコロネード(列柱)など、建物全体がやわらかい曲線でデザインされ、噴水や花壇と一体となったバロック式配置として設計されました。曲面を生かした流動的な空間配置が印象的です。

## 豆知識

ホワイエに使われている石材は、床の御影石がスペイン産のピンク・ポリーノ、壁の大理石はイタリア産のセルベ・ジャンテ。ヨーロッパの雰囲気をお楽しみください。

## 県立かながわアートホール

〒240-0017 神奈川県横浜市保土ヶ谷区花見台4-2(県立保土ヶ谷公園内)

☎045-341-7657 <http://www.kanagawa-arthall.com/>

※ホール予定表や交通案内はホールニュースのページをご覧ください。



構造：鉄骨鉄筋コンクリート造、3階建(一部地下)  
 敷地面積：11,405.33㎡ 延床面積：2,618.02㎡  
 工期：1990年10月～1991年12月  
 開館：1992年4月21日  
 指定管理者：公益財団法人神奈川芸術文化財団

CD・DVDコンサートやカジュアルコンサート、キッズコンサートなど、ホールに親しんでいただける無料のイベントも開催しています。グランドピアノを使っているピアノ発表会や、吹奏楽・マーチングバンドの練習も可能です。



※空き日については、利用当日も予約が可能です。(受付時間9時～17時)

ホームページでも空き日をご案内しています。(毎日更新)

お電話での問合せもお気軽にどうぞ。

**ご挨拶** かながわアートホールは、今年4月21日(土)に開館20周年を迎えます。1992年に開館して以来、神奈川フィルの練習会場として利用されるほか、多くの県民の皆様が音楽・演劇・舞踊などの練習・発表の場として、これまでのべ約85万人の方々に利用されてきました。今後さらに皆様に愛されるホールとなるよう努力してまいります。多くの方々のご利用をお待ちしております。 かながわアートホール館長 大島正博

## かながわアートホール開館20周年記念コンサート

ほどがやの森から 奏でる～音・ゆめ・未来～  
**ミュージック パーティー**

4月22日(日) 14:00開演

出演：倉田寛(トロンボーン・歌)、

石田泰尚(ヴァイオリン) ほか

曲目：ビゼー/カルメン・ファンタジー、

ピアソラ/リベルタンゴ ほか

全席自由 一般2,500円、学生1,500円(24歳以下、枚数制限あり) 発売中



倉田寛



石田泰尚

©Eisuke\_Miyoshi

チケットの  
お求めは

インターネットチケット予約(24時間受付)  
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

チケットかながわ 045-662-8866 (電話10:00～18:00)  
 (県民ホール窓口10:00～18:00 / 芸術劇場窓口10:00～18:00 / 音楽堂窓口13:00～17:00月休)

あなたが支える。あなたが楽しむ。  
 あなたとつくる、カナガワの芸術と文化。

## 賛助会員募集のご案内

公益財団法人神奈川芸術文化財団では、質の高い芸術作品の提供と普及のため、賛助会員の制度を設立し、広くみなさまのお力添えをいただいております。税制上の優遇措置、ご芳名の掲載等、様々な特典もございます。

詳しくは広報営業課までお問合せください。公益財団法人神奈川芸術文化財団 広報営業課 ☎045-633-6520

- 公益財団法人神奈川芸術文化財団 賛助会員**
- 法人賛助会員**
- 愛知株式会社
  - 株式会社アクトエンジニアリング
  - 株式会社浅岡装飾
  - 株式会社朝日工業社横浜支店
  - アサヒビル株式会社
  - 株式会社アサヒファシリテイズ
  - 学校法人岩崎学園
  - 株式会社ヴォーナル
  - 株式会社NHKアート
  - 株式会社勝烈産
  - 神奈川県信用保証協会
  - 神奈川県民共済生活協同組合
  - 神奈川県理容生活衛生同業組合
  - 株式会社神奈川保健事業社
  - 神谷コーポレーション株式会社

- カバシステム マシナリー株式会社
- 川本工業株式会社
- かをり商事株式会社
- 株式会社キョウエイ装飾
- 株式会社合同通信
- 香山露夫建築研究所
- コトキシーティング株式会社
- 株式会社さが美
- 株式会社ジェイエムアンドカンパニー
- 株式会社ジェイコムイースト横浜テレビ局
- 財団法人シルクセンター国際貿易観光協会
- 鈴鹿かまぼこ株式会社
- 生活協同組合コープかながわ
- 生活協同組合バリエシステム神奈川ゆめコープ
- 生活クラブ生活協同組合
- 株式会社清光社
- 株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

- 大栄電子株式会社
- 月島機械株式会社
- 株式会社テレビ神奈川
- 東工株式会社
- 東神工芸株式会社
- ナイス株式会社
- 奈良建設株式会社
- 株式会社日建設計
- 日産自動車株式会社
- 日生商工株式会社
- 株式会社野毛印刷社
- パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社
- 株式会社日立システムズ
- 株式会社ホテル、ニュージャパン
- 丸茂電機株式会社
- 三沢電機株式会社
- 森平興台機械株式会社

- 能舞台協賛**
- 株式会社山武
  - ヤマハサウンドシステム株式会社
  - 株式会社有隣堂
  - 株式会社豊商會
  - 株式会社ユニコーン
  - 株式会社横浜アーチスト
  - 横浜エレベータ株式会社
  - 横浜新都市センター株式会社
  - 横浜信用金庫
  - 株式会社横浜ステーションビル
  - 野村證券株式会社横浜支店
  - 野村證券 横浜本店
  - 株式会社ポートサービス
  - 三菱地所株式会社

- KAAT神奈川芸術劇場 御協賛**
- 朝日新聞社
  - アサヒビル株式会社
  - エバラ食品
  - 神奈川県信用保証協会
  - かをり商事株式会社
  - 株式会社キタムラ
  - 崎陽軒
  - 株式会社合同通信
  - 株式会社ジェイコム湘南
  - 日産自動車株式会社
  - 株式会社野毛印刷社
  - パナソニック電工株式会社
  - びあ株式会社
  - 株式会社日立システムズ
  - 株式会社ファンケル

- 公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館
- 株式会社ホテル、ニュージャパン
  - 株式会社ボンパドウル
  - 株式会社みずほ銀行横浜支店
  - 株式会社豊商會
  - 横浜銀行
  - 株式会社横浜ステーションビル
  - リスト株式会社
- (匿名:1社) (2012年1月29日現在)

# WHAT'S ON? 12

## 横浜・山下町周辺のアート、コンサート、イベント情報ピックアップ

### ① 横浜美術館



撮影:笠木靖之

マックス・エルンストフィギュア×スケープ 時代を超える像景

4月7日(土)~6月24日(日)

シュルレアリスムの作家として知られてきたエルンスト(1891~1976)の作品を、フィギュア(像)とスケープ(風景)のモチーフに焦点をあて、約130点を紹介する。

開館時間:10:00~18:00(入館は17:30まで) 休館:木曜日(5月3日は開館)

観覧料 一般1,200円、大学・高校生800円、中学生400円、小学生以下無料  
お問合せ:☎045-221-0300

### ② 神奈川県立歴史博物館



占領時代の輸出用スカーフ

特別展「ヨコハマ・ヨコスカ ストーリー—二つの港町の戦後文化—」

4月21日(土)~6月17日(日)

昭和20年代の港町横浜と横須賀で花開いた戦後文化の諸相を、映画・ファッション・音楽などから紹介する。

開館時間:9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館:月曜日(4月30日は開館)

観覧料 大人900円、20歳未満・学生600円、高校生・65歳以上100円

中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方無料

お問合せ:☎045-201-0926

### ③ 神奈川県民ホール/KAAT神奈川芸術劇場



絵:重石眞子

オープンシアター2012

音楽物語 プロコフィエフ「ピーターと狼」&「生演奏で聴いてみたい、あの曲!!」

6月3日(日)11:00開演/15:00開演 県民ホール大ホール

料金:全席指定 一般(高校生以上)1,500円 子ども(4歳~中学生)800円

親子券(一般1枚+子ども1枚)2,000円

その他にもオルガン見学のパイプオルガン・プロムナード・コンサートやKAATのバックステージツアー企画など、内容盛りだくさん!

チケット:☎045-662-8866(チケットかながわ 10:00~18:00)

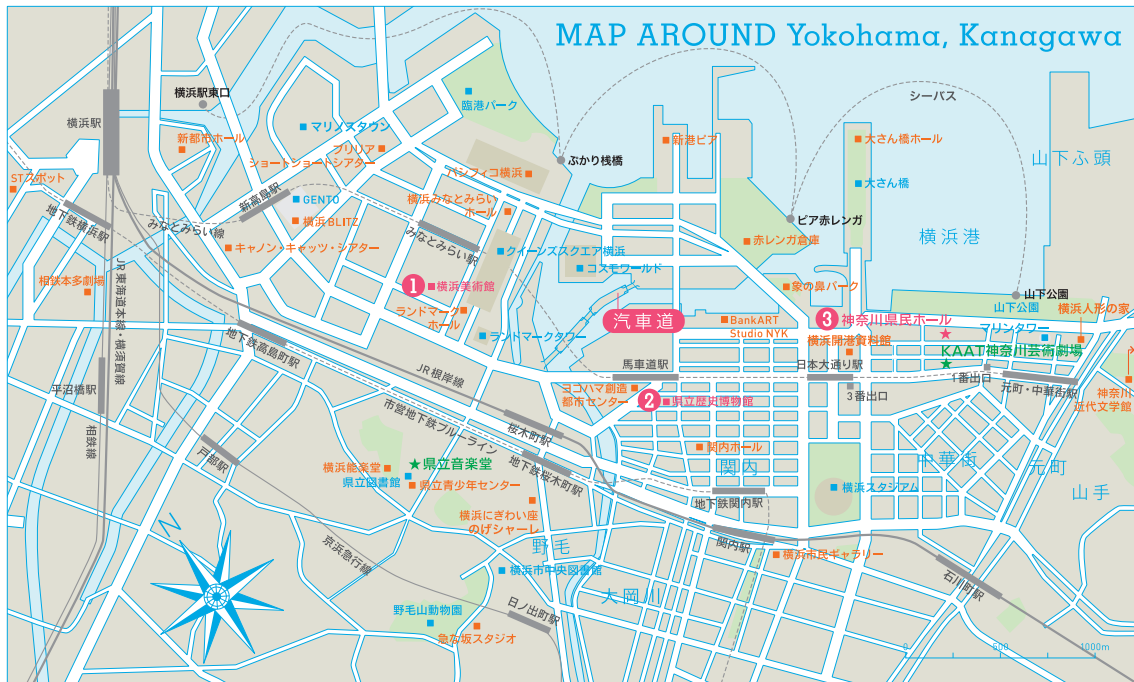
# KANAGAWA PEOPLE かながわ 06

横浜生まれ、横浜育ち(在住)の私にとって、横浜は故郷であり、そして変わらぬ「憧れの街」だ。好きな場所? 沢山ある。別に、山下公園で犬のお散歩をし、元町商店街でお買い物をし、外人墓地にご先祖のおじいさんが埋まっているわけではないが、つまり横浜のお洒落な場所で育ったわけではないのだけれど、40年以上実家のある南区のとある一角(というには広すぎる感はあるが)に、私が最も愛する横浜の場所のひとつがある。そこは、入った途端、突然「現実から幽体離脱」させられる。まあ当然と言えるかも。墓地だから。前出の観光客でんこもりの外人墓地とは別物である。私はこんなに(どんなだ)小さい頃から、そこに通った。親と。友達と。恋人と。夫と。そして、子供達と。でも本当に行きたい時、私はダレシラヌ者となって一人でそこに行く。一人になりたい、或いは空っぽになりたい時。死に想いを馳せたい時。そうして私は少し、ココロの何かをそこに捨ててゆく。(執筆)

齊藤由貴(女優)



1984年、第3回「ミスマガジン」グランプリに選ばれデビュー。ドラマ・映画・舞台と幅広く活躍。詩・小説・エッセイなどの著書や、ナレーションも多数。3児の母。  
http://www.toho-ent.co.jp/actress/show\_profile.php?id=1293



## 森さんぽ 11

森日出夫さん撮影の写真でめぐる横浜散歩

### 桜咲く昼下がりの汽車道

ランドマークタワーやクイーンズスクエアを望み、運河に姿を映す桜は、みなとみらい地区ならではの風景。ひなたぼっこする犬も気持ちよさそうです。



県内のアート情報はここで探そう!  
<http://www.kanagawa-at.info/>  
「かな@」で県内のアート情報を検索できます。

**KAME** かながわメンバーズ  
KANAGAWA members  
登録無料! メルマガ定期配信

KAAT 神奈川芸術劇場 へは、シーバスでどうぞ。

KAAT特別割引 30% OFF (5/31迄) 本店告持参で乗船料

料金の詳細はホームページで  
ポータルサービス 検索  
連絡先 TEL:045-671-7719

KAATまで 徒歩6分

横浜駅東口  
ぶかり棧橋 (みなとみらい21)  
SEA BASS ヨーバス  
ピア赤レンガ (赤レンガ倉庫)  
山下公園